

ENOKI

えのき



第8回

昔あそび もちもちの会

3月15日(日)牛込第二中学校において、早稲田地区青少年育成委員会主催、榎町子ども家庭支援センター共催、牛込第二中学校生徒会協力の第8回昔あそび・もちもちの会が開催されました。雨がパラつく曇天でしたが、参加者数221名と大盛況でした。

餅つきは、中学生を中心に幼児、小学生、高校生が積極的に参加し、早稲田地区青少年育成委員会の方々に教えてもらいながら、餅米を捏ねたり、ついたりしました。中には返し手を担当してくれた子もいました。最初のうちは、餅米をなかなか捏ねることができなかつたり、つき手と返し手の息が合わなかつたりと、うまくいかないこともありましたが、終わるころには随分と上達していました。ついたお餅は、きな粉、餡子、しょうゆだけでなく、麵つゆとねぎを使った特製のたれやお雑煮にしてとてもおいしくいただきました。

凧作りやぶんぶんコマ作りの会場には小さな子どもを連れた家族での参加が多く、共同で制作していました。お父さんやお母さんも童心に帰って子どもと一緒に熱中していました。また、ご高齢の方は、アイデアあふれる素敵な作品を仕上げてくださいました。参加者が多く、教室が一杯になることもありましたが、譲り合いながら上手に凧やぶんぶんコマを作っていました。当日は、風がなく、凧上げには一苦労の様子でしたが、中には上手にあげている子もあり、校庭も凧上げやシャボン玉で大いに盛り上がっていました。

しんじゅくトーク (区長トーク)開催

吉住健一 新区長となって初めての「区長と話をしようしんじゅくトーク」を5月28日(木)19時から榎町地域センター多目的ホールにて開催します。

テーマは「人にやさしいまちづくり」防災・防犯の取組」です。榎町地区では、人にやさしいまちづくりの一環として、防災及び防犯の取組の充実を図っています。「区長と話をしようしんじゅくトーク」では、こうした取組を紹介するとともに、防災及び防犯についての取組を中心に人にやさしいまちづくりについて地域の皆さまと広く意見交換をしたいと思っております。

皆様のご参加お待ちしております。



吉住健一 区長

NPOとの交流事業を実施 榎地区協議会

3月6日(金)午後6時から榎町地域センター4階多目的ホールで『災害「自助・共助・公助」地域でできることできないこと』をテーマにNPOとの交流事業を行いました。

当日は、辛島友香里さん(ピースボート災害ボランティアセンター)と児島正さん(NPO人形劇プロジェクト稲むらの火)の講演の後、6グループに分かれてワークショップを行い、地震が起きた際に想定されることなどについて討議・発表を行いました。

今回のNPOと交流で得たものを榎地区協議会の今後の活動に生かしていきたいと思っております。



榎ふれあいデー

☆榎地区協議会地域ふれあい分科会

だれもが参加できるお祭り

みんなが笑顔になれるお祭り

● 5月3日(日)

鯉のぼり作り

● 6月7日(日)

型染め等

いずれも午後1時から約2時間
早大通りにて(雨天中止)
その他懐かしい遊びを用意して
います。

4月は榎ふれあいデーは行いませんが、5日(日)に行われる鶴巻町フェスティバルで榎ふれあいデーの周知活動を行います。
(追記)雨天中止となりました。

● 問合せ 榎地区協議会事務局

(榎町特別出張所内)

☎ 320212461

外壁修繕工事を行いました

● 榎町地域センター

新宿区が先に行った建築物の定期点検の結果、外壁のタイルに浮きがあることが判明しました。この状態のまま経年した場合、外壁が落下する危険性があるため、2月から緊急の外壁修繕工事を行いました。



工事中は、工事音が発生し、地域センターご利用の皆様にはご迷惑をおかけしました。また、自転車駐輪場を資材置場として利用したため、仮設の駐輪場を設置させていただきました。

皆様にはこの間ご理解・ご協力をいただきありがとうございました。

コミュニティスポーツ大会

10月12日(日)にコミュニティスポーツ大会榎地区大会が鶴巻小学校で開催され、ビーチボールバレー、ユニカール、輪投げの3種目における熱戦が繰り広げられました。

区内10地区の各地区大会を勝ち抜いた上位チームが参加して行われた「中央大会」では輪投げ一般の部でツルナカチームが、ユニカールでは鶴西チームがそれぞれ第3位に輝きました。また、ツルナカチームの高木佑多さんが輪投げ一般の部の最多得点賞を獲得しました。

既に次回の入賞を目指して練習が始まっています。皆さんもコミュニティスポーツ大会に参加しませんか。



わたしたちの町をきれいに！ 榎クリーンデー 地域清掃

3月1日(日)午前9時から榎町地区全域で一斉清掃を行いました。今にも雨が降りそうな曇り空の寒い朝でしたが、小学生、中学生も積極的に参加して計590名の方たちが、ほうきやちりとり、ゴミ袋を持参して地域の清掃を行いました。

目立ったゴミが多かったのはタバコの吸い殻、道行く人々のマナーの悪さを実感しました。工事現場付近には廃材の端キレなども残されていました。各家々の周りにはきれいに清掃されていました。日々掃除する習慣を身に付けて、私たちの住む町をきれいにしましょう。



第22回 地区内小学校対抗 ドッジボール大会



2月15日(日)、早稲田小学校において第22回「地区内小学校対抗ドッジボール大会」を開催しました。

今回の大会には低学年の選手が96名出場し、チーム数も多く、16試合が行われました。選手たちは集中力をもって試合に臨み、白熱した好試合を多く見ることができました。高学年は出場した選手が15名と少なく、チームを組むことができず、模擬試合のみ行いましたが、ドッジボールのさまざまなルールによる試合を行うことで球技の楽しさを経験したようです。

次回のドッジボール大会にも大ぜいの小学生の参加をお願いします。



スポーツ交流のお知らせ

●卓球

- 日時
- ① 5月3日(日)
 - ② 6月7日(日)
 - ③ 7月5日(日)
 - ④ ③ 午前10時～12時

会場 ① 早稲田小学校体育館

② ③ 鶴巻小学校体育館

●ショートテニス

- 日時
- ① 5月17日(日)
 - ② 6月14日(日)
 - ③ 7月12日(日)
 - ④ ③ 午後1時～4時

会場 鶴巻小学校体育館

●ユニカール 輪投げ

- 日時
- ① 5月24日(日)
 - ② 6月28日(日)
 - ③ 7月12日(日)
 - ④ ③ 午前10時～12時

会場 榎町地域センター

4階 多目的ホール

●運動しやすい服装で、うわばきを
持参ください。

●申込み・参加費は必要ありません

●問合せ 黒川孔晴

Tel (3268) 1777

●主催 かわせだスポーツ文化協議会



新宿区立 おとめ山公園

区内にある公園で一、二を争う公園は新宿中央公園と戸山公園です。しかしこの二つの公園は都立の公園です。

「おとめ山公園」は「乙女山」ではなく江戸時代は將軍の狩り場となり狩猟禁止という「御留山、御禁止山」と言われるようになりました。明治以降相馬家の庭園だった所が残されたものです。

その後紆余曲折がありました。昭和44年に新宿区立おとめ山公園となり、さらに公園隣接地の公務員住宅地が買収・整備され、元のおとめ山公園の一・八倍の大きさに拡張され、平成26年秋に開園され、新宿区立としては一番大きな公園となりました。

拡張前の公園は樹木の生い茂る昼なお暗い公園でしたが、下草も整備され、拡張された部分はほとんどが芝生となり、遊具・東屋などもあり、広々として明るく子供達を遊ばせるには最適です。

植栽も多く、四季折々の草花も随所に見られ散策を楽しむことが出来ます。

公園の中を小川が流れ、この流れは自然湧水で東京都の名湧水57選のひとつに選定されています。

植栽は植えたばかりで背も低く将来の発展がどうなるか、とても楽しみみです。区内にこの様なところがと思われれます。

最寄り駅はJR、都バス高田馬場か、都バス下落合三丁目です。



▲みんなの原っぱ



▲中の池周辺



▶下の池周辺

▶おとめ山公園



▲おとめ山全図



江戸川小学校

ギネス・朝運動

江戸川小学校の始業前の校庭からは、「朝ギネス」にきている子どもたちの元気な声が聞こえてきます。この朝ギネスは、年間を通して毎週月曜日と水曜日の7時45分から行っています。なわとび・フラフープ・バランス棒・リフティング・ボール運動などの様々な運動があり、児童が自由に記録に挑戦できるようになっています。子どもたちが、様々な運動の経験と記録更新への挑戦を通して、運動の楽しさを味わうことや体力の向上をねらいとしています。

本校は、今年度地域協働学校指定校として、地域の方々や保護者の皆様が学校とともに教育活動に参画するしくみづくりを進めてきました。この朝ギネスも、地域にお住まいの運動支援ボランティアの方々からのサポートによって成り立っています。児童の記録の測定や、見守りだけでなく、子どもたちがどのような運動に興味をもっているのか、子どもとの触れ合いの中から見付け、記録更新の実現に向けて努力するよう励ましの声を優しくかけてくださっています。子どもたちからも、積極的にコミュニケーションをとろうとする姿が見られます。運動支援ボランティアに参加して下さっている方からは、「入学したばかりの時に、運動が苦手だった子が、上手に体を動かせるように成長していく姿を見るのは、本当に感動します。」というお話をいただきました。

これからも地域・家庭・学校が互いに連携しながら、子どもたちが、心身ともに健全で、体力が向上していく学校になるよう、全力で取り組んでまいります。



榎町地域センターミニ音楽祭

2月28日(土)登録団体による「ミニ音楽祭」を開催いたしました。日頃の練習の成果を発揮した、素晴らしいコーラスと笑顔でした。

出演団体

アイリスカンタービレ・マドンナカンタービレ
新宿えのき合唱団・コールうしごめ

Album

榎町地域センター4階からは、こんな景色が見えます。晴れた日には、スカイツリーがこんなにはっきりと。



創立40周年を迎えた『鶴巻ジャガーズ』

鶴巻小学校の児童を中心に活動する少年野球チーム『鶴巻ジャガーズ』は昨年、創立40周年を迎えました。今年2月に行われた牛込A地区少年野球大会ではリーグ戦全勝優勝(低学年)を飾り、古豪復活(!?)の予感さえ漂い始めました。

チームのスローガンは「あいさつ、返事、全力疾走、感謝」。練習中はいつも「大きな声であいさつしろ」、「1塁、ベースは駆け抜けろ」、「返事がきこえないぞ」監督コーチの声が響きます。

しかしひとたび試合となれば、普段は隠れている子供たちの情熱がほとばしります。濃紺の地に真っ赤な文字で「Turumaki」と胸に掲げられたユニフォームに身を包み、声を合わせて仲間を応援、小さな頭を突き合わせて円陣を組み、「絶対勝つぞ! オーツウ」と自ら士気を高めていきます。

4月初旬からはいよいよ春季大会が開幕します。あたらしい10年へ踏み出した鶴巻ジャガーズの活躍にご期待ください。

そんな鶴巻ジャガーズは体験入団受付中です。「野球やってみようかな」という幼稚園年長から小学校4年生のお子さんがいっぱいいらっしゃいましたら、鶴巻ジャガーズのホームページ(下記URL)内「チームニュース」をご覧ください。また月一回のペースで鶴巻小学校校庭にて野球教室を開催していますので、こちらにもぜひご参加ください。(鶴巻小学校以外のお子さんも大歓迎です!)



榎町子ども

家庭支援センター

自主事業委員会

えのきクラフトの集い

日時…6月6日(土)

午後1時～3時

場所…榎町子ども家庭支援センター

2階 中高生スペース

*紙・布・木工などの素材で、
もの作りを楽しみましょう。

榎町地区 子ども虐待防止 住民会議

子どもへの虐待をなくすため、地域住民としても町会・自治体や各種団体と連携を深め、どのようにして温かい心で見守り活動ができるか考える会議です。

どんな事情があっても、命は社会全体が守らなければなりません。地域住民の皆様のご意見を様々伺いたく参加を、おまちしています。

日時…7月4日(土)

午後2時～4時

会場…榎町地域センター

4階 多目的ホール

テーマ…「幼い命・地域でどう守るのか」

問合せ…榎町子ども家庭支援センター

Tel(32269)7304

共催…榎町民生・児童委員協議会

榎町地区町会連合会

榎町地域センターからのお知らせ

ワンコインえのき寄席 「若手落語会」

日時…6月21日(日)

開場…午後2時30分

開演…午後3時

会場…榎町地域センター

4階 多目的ホール

入場料…500円

定員…120名

出演…柳亭こみち

古今亭始

*チケットは5月1日(金)より榎町地域センター2階事務局で販売します。

納涼カラオケ大会

日時…7月26日(日)

午前10時～午後4時

会場…榎町地域センター

4階 多目的ホール

参加費…300円

募集…72名

定員になり次第締め切ります。

申込み…6月21日(日)

午前10時より榎町地域センター

3階工芸美術室・調理室にて

受付します。

*申込み書は5月14日(木)より榎町

地域センター2階事務局にて配布します。

榎町地域センター

管理運営委員の募集

榎町地域センターは、新宿区から指定管理者として選定された「榎町地域センター管理運営委員会」が管理運営を行っています。つきましては、左記のとおり委員の一部を公募しますのでお知らせします。

応募資格…榎町特別出張所管内に

在住の方

任期…3年

募集人員…13名

応募方法…所定申込書に記入の上、

榎町地域センター

管理運営委

員会事務局へ

提出して下さい。

*詳細は、榎町地域センター

管理運営委

員会事務局に

お問い合わせ下さい。

Tel(3202)8585

平成27年度

榎町地域センター

休館日のお知らせ

●平成27年5月24日(日)

8月23日(日)

11月22日(日)

12月29日(火)

12月30日(水)

12月31日(木)

●平成28年

1月1日(金)

1月2日(土)

1月3日(日)

2月28日(日)



えのき文芸



池の底かすかに命水温む

飯田 もと子

湯の柚子をぽんとたたけば跳び上がる

奥瀬 イチ

枯櫂春一番が通り抜け

加藤 理君

藤垂れて秘佛の扉開かるる

金澤 誠

危ふき世それでも木々に芽吹くもの

軽部 とみ子

お山焼き済みて国原雨しとど

川口 あきを

山眠る駿河アルプス神仏

北村 妙子

木々芽吹き人に言の葉芽ぐみたり

工藤 進

霜柱サクサク音たて急ぐ朝

久根下 和子

平凡に生きて息災福寿草

倉林 知子

ぼたん雪曇りガラスに影淡く

佐藤 琴美

麗らかや象のはな子の刻み食

菅原 美智子

花筏寄りつ離れつ流れけり

中村 章子

春めいて針持つところ戻りきし

原 綾



錠剤を並べ余生と戯れる

初出社先ずは五月を飛び越える

伊藤 三十六

邪魔なやつ数で押し切る民主主義

スーパードで負けろと言って断られ

菅野 あきら

合格の報に安堵の笑みが咲く

花を愛で季節感じて行く散歩

小山 一湖

きれいごとならべてみても花さかず

欲かきはこれで充分言いきれず

高橋 凡吾郎

ひよ鳥が餌を独占肥満児に

往診で日々の体調維持ができ

田実 敬

いつの世も孫に大、あまじじとばば

公園にハトがいっぱい楽しそう

久根下 和子

小学三年 久根下 佑輝



嫌な事みんな忘れて笑おうよ

今日と言う日はもう来ないから

奥瀬 イチ

罪つくる受ける人あり春の夜

母は悲しきなすすべもなし

倉林 知子

年の瀬や川の流れと人の身は

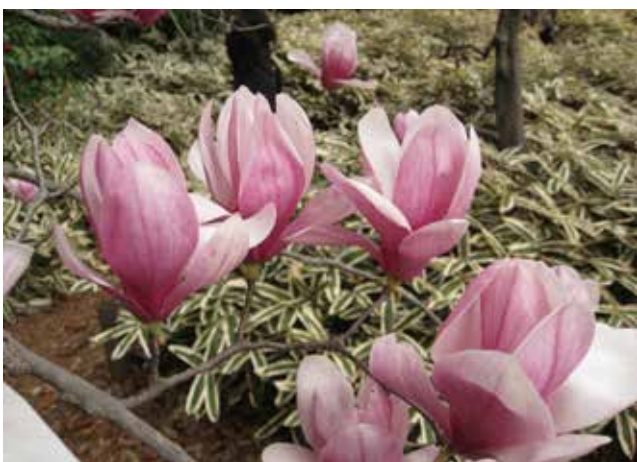
なにを意途して語るやら

高橋 凡吾郎

春の花

モクレン (木蓮)

モクレン科の落葉低木。中国原産。高さは4メートル。暗紅紫色の大型の花。



広報部からのお知らせ

「えのき」では、榎町地域センターの登録団体の紹介をしています。掲載いただける団体の募集をしています。

会員の募集や活動の様子、連絡先など、3000字以内の原稿を添えて、お申し込みください。

「家族の肖像」「技の伝承」の企画記事に登場いただける方の情報をお寄せください。

「えのき」の編集委員を募集しています。地域の情報に関心をお持ちの方、ぜひ広報委員となつて広報誌づくりにご協力ください。

広報誌「えのき」に関するご意見やお問い合わせ、情報提供も榎町地域センター事務局までお寄せ下さい。

「えのき」文芸に掲載する句を募集しています。皆さんの身近にある事柄を「五・七・五」の句にしてみませんか。次号の俳句の題は『夏』川柳は自由吟です。

投稿はハガキかファックスに、俳句川柳の別を明記の上、6月10日(水)までに榎町地域センター事務局迄お送りください。

〒162-0042
新宿区早稲田町85
TEL (3202) 8585
FAX (3202) 2478